地域密着型金融推進計画の取組みについて(平成25年度)

石巻商工信用組合

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況のお知らせ

当組合では、平成25年7月、情報仲介機能・コンサルティング機能の発揮による、地域経済活性化への貢献、創業・新事業支援、経営改善支援等の課題への対応を織りこんだ「第5次地域密着型金融推進計画」を策定し、積極的に取組んでいる処でございます。

つきましては、平成25年度中の進捗状況を公表させて頂きます。

平成 26年 5月 石巻商工信用組合

地域密着型金融推進計画の進捗状況(要約)

1. 平成25年4月~平成26年3月までの全体的な進捗状況

当組合では、平成25年7月に策定した、「第5次地域密着型金融推進計画」につきまして、既に組合員・取引先皆様方に計画の内容を開示させて頂き、その進捗状況を半期毎に公表することと致しておりましたが、平成25年4月~平成26年3月までの実施内容は下記の通りとなっておりますのでお知らせ致します。

「第5次地域密着型金融推進計画」は、地域内中小企業の皆さまに対し、コンサルティング機能を発揮による創業・新事業支援、経営改善支援、並びに、情報仲介機能の発揮による成長段階における更なる飛躍に向けた取組み支援について、お客様や地域の皆様のご要望にお応えすべく、「選択と集中」により、協同組織金融機関として相互扶助・非営利といった特性を生かし、皆様の経営安定に貢献する為に積極的に取組む方針であり、現在実施スケジュールに基づき着実に実践しているところでございます。

平成26年3月までの進捗状況につきましてその内容を要約しますと、平成25年度上期は① 推進計画の趣旨を全役職員へ周知徹底、② 組合員・取引先皆様への公表、③ 個別項目の計画 推進の為の事前調査等、態勢整備を行いました。平成25年度下期につきましては、個別項目実施スケジュールに基づき、活動に着手しており、実効性のある取組みとなっているものと確信 しているところでございます。

尚、各項目の進捗状況につきましては、平成25年度中に取組みをしました点を中心に掲載させて頂きました。又、平成26年度上期の取組みにつきましては、平成26年11月中に 公表する予定となっております。

2. 地域密着型金融推進計画に基づく個別取組みの進捗状況

	項目			内		容						
1. 顧	顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮											
(1)創業·新事業支援												
	公的制度やネットワーク	的制度やネットワークを活用した情報提供・			・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を通じて、東	戸門家派遣等により創業・新事業支援事案の相談支援を実施致します。						
	相談機能の強化		及び目標		・(独)中小企業基盤整備機構等との公的機関のネットワークを活用	用した相談支援の取組みを行う方針であります。						
			具体的取組策		・経営セミナー開催により、創業・新事業創出を目指す企業への機	会ニーズの提供を行ってまいります。						
					・創業・新事業案件の審査能力強化のため「目利き能力向上」各種	重セミナー等への積極的な参加を実施致します。						
			スケジ	25年度	・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した	創業、新事業案件の相談支援を実施致します。						
			ュール	~ 27年度	・信用保証協会の創業関連保証制度の活用を徹底してまいります	。・(独)中小企業基盤整備機構等を活用、情報提供を実施致します。						
			·		・平成25年度は「中小企業・小規模事者ビジネス創造等支援事業	」の構成機関として、創業・新事業等の相談支援の体制を強化致しました。						
				E4420	・経営力強化支援法に係る認定支援機関として、創業補助金公募	の相談支援を実施、7社公募申請の支援を実施させて頂きました。						
			進捗状況		・創業・新事業支援の取扱いとして、25年度は12件、186百万円	の実績がございました。						
					・宮城県信用組合協会主催の「目利き講座」に渉外担当者12名を	派遣、財務分析能力向上及び相談機能のスキルアップを図りました。						

項目		内	容
(2)成長段階における更なる飛躍	*		
地域の中小企業に対する情報仲介機能の発揮	取組み方針 及び目標	・公的機関との連携セミナーを開催、情報仲介機能を発揮し、中小企業支援を強化した相談支援等の連携を推進してまいります。 ・中小企業支援施策等の会議、セミナーに積極的に参加し、情報仲介機能を強化した取組みを実施してまいります。	
	具体的取組領		の構成機関として、連携したセミナー、ビジネスマッチング、連絡会議等に積極的に参加し。 E学官連携事業等を今後検討してまいります。
	スケジ 25年 ~ ュール 27年		の構成機関として、連携したセミナー、ビジネスマッチング、連絡会議等に参加し、地域へ 情機構と連携セミナーを開催し、情報仲介機能を強化した取組みを実施してまいります。
	進捗状況	・中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業に係る・中小企業庁の各種制度に係る小冊子を送付、営業店	の構成機関として、連絡会議に本部担当次長が出席、情報交換を行いました。 5、相談支援及び情報提供をさせて頂きました。 を通じて各種中小企業支援施策等の情報提供をさせて頂きました。 (26年3月「中小企業・小規模事業者関連施策説明会」を開催、情報提供させて頂きました
(3)経営改善支援	*		
経営課題に関する情報提供及び ソリューションの提案	取組み方針 及び目標	・「SKC中小企業再生支援システム」を活用し、本部・営	ジネス創造等支援事業」を積極的に活用し、専門家を派遣する支援を行います。 営業店が一体となったコンサルティング機能の発揮よる経営相談支援を図ってまいります。 ジネス創造等支援事業」を積極的に活用、併せて「SKC中小企業再生支援システム」帳票
	具体的取組第	を活用した経営改善支援を実施致します。又、(独)中	中小企業基盤整備機構との連携による各種制度の活用を図ってまいります。 料等を再整備した支援を実施します。又、「SKC中小企業再生支援システム」を活用した
	スケッ 20年 ~ 27年		ト規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した経営改善支援を実施してまいります。
	進捗状況	実施させて頂き、25年度は経営相談81件、専門家派・平成25年度は43先を事業者取引先再生支援先に指た。 又、内5先については、債務者区分のランクアップが図	記定させて頂き、内10先について、中小企業再生支援協議会と個別協議させて頂きまし
(4)東日本大震災被災者支援	•	•	
宮城産業復興機構、㈱東日本大震災事業者 再生支援機構、中小企業再生支援協議会	取組み方針 及び目標	・事業再生事案に応じて「中小企業再生支援協議会」等 ・東日本大震災で被害を受けた被災事業者の再生支援	等を活用し、事業再生の相談支援を図ってまいります。 最の相談対応として、宮城産業復興機構等と連携して取組んでまいります。
等、他機関との連携	具体的取組領	<u> </u>	対し、継続的な面談並びに再生計画書の進捗状況の助言などの相談支援を行います。 最機構の買取り支援先に対し、モニタリング活動等再生支援の相談を行ってまいります。
	スケジ 25年 ~ ュール 27年		報提供の支援を実施致します。 な面談及びモニタリング等により助言と改善支援活動を実施してまいります。

項目		内	容
	進捗状況	重要な支援策として位置付け、債務の負担軽減を実施、事業 ・中小企業再生支援協議会と個別相談を実施、今後も継続して	
(5)事業価値を見極める融資の推進	<u> </u>		
目利き能力の向上、人材育成	取組み方針 及び目標	・外部研修及び内部研修の受講及び「中小企業・小規模事業ネ 役職員の中小企業支援スキルの向上を図ります。	者ビジネス創造等支援事業」を活用し、中小企業等への提案内容の検討等によ
	具体的取組策		と終営支援に関する通信教育の受講を実施すると共に、外部講師等による研修 等支援事業」を活用し、中小企業支援スキルの向上を図ってまいります。
	スケジ 25年度 〜 ュール 27年度	・公的機関セミナーへの参加 「由小企業・小担模事業者ビジオ	中央協会等の主催研修へ役職員を派遣しスキルアップを図ってまいります。 ネス創造等支援事業」の活用により、提案営業のスキルアップを図ってまいりま
	進捗状況	派遣しました。又、平成25年10月・平成26年1月及び3月にた。	歩外担当者12名を派遣、平成25年8月「融資活性化講座」に渉外担当者12名 に「融資推進部会」の研修会に参加し、中小企業支援のスキルアップを図りまし 機関向け「経営改善・事業再生研修」に復興支援室次長及び営業店長4名を派
6)中小企業に適した資金提供手法の徹底	•		
事業者への資金ニーズに対するきめ 細やかな対応	取組み方針 及び目標	・お客さま個々の案件に対してITを活用した相談機能を充実す ・渉外担当者のレベルアップにより、お客さまのニーズに対応で	ると共に、当組合独自商品の開発によりきめ細やかな対応を行っていく方針でできる営業推進態勢を実践してまいります。
	具体的取組策	・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の専門・	家派遣を積極活用し、相談・提案活動を重視した推進を図ってまいります。 D積極的な取組みを実施致します。
	スケジ 25年度 ~ ュール 27年度		充実を図ります。 ・当組合融資商品の見直し整備及び新商品の開発の検討を ます。 ・信用格付けシステム及びしんくみネットの活用を実施致します。
	進捗状況	・平成25年度「パートナー」及び「リレーション」等の取組み実績	に渉外担当者34名が受講し、提案営業のスキルアップを図りました。 責は6件32百万円となっております。尚、東日本大震災の復興関連融資相談を として、474件7、278百万円の融資取組み実績となっております。 所」等を活用したコンサルティング営業を展開させて頂きました。
(1)地域の面的再生			
地方公共団体、経済団体等との連携	取組み方針 及び目標		ら将来ビジョンの策定に積極的に参加してまいります。 ・東日本大震災の地域 けた商工団体、第3セクター機関の取組みへ積極的に協力支援してまいります。

・地方公共団体が企画する街づくり委員会及び商工会議所等で推進している協議会へ積極的に参加し地域ビジョン造り・全信組連、全信中協等中央機関より他地域での地域活性化情報提供を当地域へ発信し、街づくりに貢献してまいりまる。 スケジ 25年度 ・各公共団体、経済団体等との連携を強化し、ビジネスマッチング支援の取組みを支援致します。・産学金連携等へ積・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	極的に参加致します。
・全信組連、全信中協等中央機関より他地域での地域活性化情報提供を当地域へ発信し、街づくりに貢献してまいりま スケジ 25年度 ・各公共団体、経済団体等との連携を強化し、ビジネスマッチング支援の取組みを支援致します。・産学金連携等へ積	極的に参加致します。
┃	544,-41, - 1,+,.11, -1
	駆的に対応してまいります。
・平成25年度、経済産業省の新たな取組みである「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を開始するには 援プラットフォーム」の構成機関として、宮城県商工会連合会・宮城県中小企業団体中央会等と連携し、専門家派遣の 進捗状況)取組みを実施致しまし
・石巻商工会議所主催「地域政策研究懇談会」・「地域の元気創造等に関する施策」・「中心市街地活性化協議会」等説 	
・今後も、地方公共団体・商工会議所等の各種協議会に継続的に参加し、地域のビジョン策定等の協力を強化する所有	字であります。
(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供 	
┃	通じた子供会育成会連合会
┃	事業を実施してまいります。
┃ ・緊急避難場所として営業店を「こども110番」連絡所とすると共に、バイクに防犯ステッカーを貼付し、防犯パトロール氵 ┃	舌動を実施してまいります
・「しんくみピーターパンカード」利用代金の一定割合を各地区の子供会育成会連合会等に寄贈して活動を支援してまし	ります。
スケジ 25年度 ・所轄警察署の定期的な会議等へ参加し情報交換を図ってまいります。 ・「しんくみピーターパンカード」の取扱いを通	じて子供会育成会連合会等
ュール 27年度 の継続支援をしてまいります。 ・地域社会の貢献事業として「緑のある街づくり運動」を継続してまいります。	
・平成25年9月及び平成26年3月石巻市・東松島市・登米町子ども育成会、石巻管内特別支援学級後援団体連絡協	議会、松島町いるかの会を
「しんくみピーターパンカード」係る寄付金に当組合の義援金を加え、支援活動を継続実施させて頂きました。	
進捗状況 ・「しんくみの日週間」にちなんで全国統一として9月3日役職員62名が参加し、49名が献血を行いました。	
・営業活動用のバイクに防犯ステッカーを添付し、渉外活動を通じた防犯パトロール活動の展開並びに各営業店を地域	での子ども達の緊急避難
場所として提供させて頂き、地域一体となった取組みを展開しております。	
3. 地域の利用者に対する積極的な情報発信	
半期毎の進捗状況の公表 取組み方針 及び目標 ・半期毎の進捗状況を継続的に公表してまいります。	
・進捗状況につきましては、店舗備え置き並びに当組合ホームページへの掲載により内容を公表してまいります。又、- 具体的取組策	-部項目につきましては
ディスクロージャー誌等により公表してまいります。	
スケジ 25年度・半期毎に地域密着型金融推進計画の進捗状況を公表してまいります。	
~ ~ ~ - - -	て検討してまいります。
・「地域密着型金融推進計画」の進捗状況につきましては、店頭備え置き並びにホームページにより半期毎に公表する	と共に、一部の項目は、
進捗状況	致しております。

石 巻 商 工 信 用 組 合